

令和3年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	学校教育課	事業No.	263
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		3	“結いの心”に根ざす教育を実践し、豊かな心とりニア時代を生きる力を育む	
	分野別計画			飯田市教育振興基本計画	
	法令・例規等			小中連携・一貫教育実施要綱	
事業目的		対象	小中学校児童生徒		
		意図	小中学校9年間の一貫性のある教育活動を通じて、児童生徒の学力・体力の向上、生徒指導の充実及び不登校問題などの教育課題を解決する		

2 事業内容

3年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	1 導入から11年目となり探索期～深耕期～充実期と歩んできた小中連携・一貫教育ですが、具体的な「子どもの姿の変容」に着目しながら、子どもの姿で取組の成果を評価することを試みました。		委員報酬				187	
	2 学力向上「結い」プランに基づく授業改善を全中学校区で進めました。また、ICTの研究会も中学校区で開催し、教職員の学び合うための場を作りました。		委員旅費				188	
	3 少子化における児童生徒の教育環境の充実に向けた取組研究会の開催や、学校運営協議会を中心として、学校の現状や地域課題について意見交換をすることにより、共通認識を持つことができました。		研修会等講師謝礼				64	
			印刷製本費				98	
			その他の経費				0	
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	
	飯田市教職員研修会(研究授業)	回	9	9				
3年度決算(千円)	予算額	1,079	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	537	(そ)ふるさと寄附金					
	財源の状況	国庫支出金	0					
		県支出金	0					
		地方債	0					
その他		537						
	一般財源	0						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	3	2	16	1	1,079	537	小中連携・一貫教育推進事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		本年度も評価のものさしとして、具体的な「子どもの姿の変容」でそれぞれの中学校区の取組を振り返りました。子どもの姿が小中連携・一貫教育により急に変容するのか、その変容が取組の成果であるのか、見極めが難しいとの課題もありますが、小中連携・一貫教育は息の長い取組であり、子どもたちの姿も長い目で追っていく必要があるため、評価の視点は変わらず、今後も継続し取り組んでいきます。							
上記の課題解決のための有効策		・取組の成果は、引き続き具体的な子どもの姿で評価します。子どもたちの生の姿や声を大切に取り上げ、単なる活動内容の報告にならないように進めると共に、新たな視点での取組を大切にします。							
次年度に向けての取り組み		・学力・体力の向上に向けて「授業改善」「自ら取り組む家庭学習」に取り組みます。 ・不登校児童生徒数の減少に向けて「温かな人間関係づくり」を進めます。 ・学校運営協議会において、客観的データを基とした話し合いの場を設け現状認識や課題解決の方策の一つとします。							